

広報 やさと NO.594

2004
(平成16年)
12月

目次

- 町制施行50周年記念特集 P2・P3・P4
- 強盗模擬訓練・安全パトロール P5
- 町の民生員児童委員が変わりました P6
- 第18回八郷駅伝大会結果・第12回スポーツフェスティバル結果 P7
- 新農業者年金に加入しましょう P8・P9
- けんこう通信 P10
- 八郷の歴史45
- 図書室からのご案内 P11
- まちの話題できごと P12・P13
- みんなの広場 P14・P15
- 第22回公民館まつり
- 広報クイズ P16



町制施行50周年特集

なつ
なつ
つか
つか
かし
かし
しい
しい
ひま
ひま
とち
とち



○町の人口(12月1日現在) 男15,122人 女15,245人 計30,367人(前月比±0人) 世帯数8,451世帯(前月比-1)

昭和30年1月1日、柿岡町・小幡村・葦穂村・恋瀬村・瓦会村・園部村・林村・小桜村の1町7カ村が合併して誕生した八郷町。筑波三山のふもとに広がる緑豊かな町。自然を守りながらも、八郷らしさを大切にしてきたまちづくりの歴史。町制施行の日から、時は流れて平成17年1月、50年目の節目の年を迎えます。

ふるさとの歴史は、特別な人物によってのみつくられてきたものではありません。その時代時代を努力して生き抜いた町民のみなさん一人ひとりが今を築き上げてきたものです。

昭和38年7月
柿岡保育所の児童たち

半世紀の時を刻んだ人々

平成17年1月 町制施行50周年

役場庁舎の変貌



●昭和35年当時（現在商工会館）



●昭和35年9月完成（現在商工会館）



●平成6年12月完成

八郷町50年の歩み

- 昭和30年
1月・1日柿岡町・小幡村・葦穂村・恋瀬村・瓦会村・園部村・林村・小桜村の1町7カ村が合併、八郷町が誕生。町長職務執行者友部成一氏
2月・初代町長に大槻忠夫氏就任
7月・八郷広報「創刊号」を発行
11月・小幡第二小学校完成
12月・第一回町議会議員一般選挙を執行
昭和31年
5月・町の末端連絡組織として区政を実施
昭和32年
4月・県立石岡一高八郷分校開校
昭和33年
12月・小幡小学校新校舎完成（第1号統合小）
昭和34年
2月・第2代町長に関野信平氏就任
昭和35年
4月・県立石岡一高八郷分校施設を県に移管
9月・役場新庁舎完成
昭和36年
4月・役場7支所を廃止し、恋瀬と園部の両地区に出張所を設置
昭和37年
4月・小幡地区十三塚に町初の簡易水道完成
7月・統合葦穂小学校新校舎完成
昭和38年
2月・第3代町長に吉田次郎氏就任
4月・県立石岡一高八郷分校が県立八郷高校となる
昭和39年
4月・八郷町老人福祉センター完成
8月・南中学校が完成（第1号統合中）
昭和41年
10月・小幡保育所開所
昭和42年
2月・第4代町長に吉田次郎氏就任
3月・統合柿岡中学校完成
10月・林保育所開所
昭和43年
3月・有明中学校が完成し中学校の統合完了
11月・葦穂、瓦会両保育所開所
昭和44年



昭和43年6月
半田地区共同田植え

昭和41年10月
秋の収穫柿岡下宿

昭和35年
商工会パレード

昭和36年3月
葦穂小学校工事

大人たちは
力も心も合わせて
一生懸命仕事をしました。



昭和36年6月
瓦会下宿季節保育所



昭和41年7月
柿岡保育所



昭和34年12月
冬休みの子どもたち 柿小



昭和34年7月
夏の子どもたち 根小屋のせき

- 4月・学校給食センターが業務開始
- 8月・町初のプールが柿岡中学校に完成
- 10月・赤瀬、園部両保育所開所
- 昭和45年
- 10月・小幡保育所開所、全地区に保育所の設置を完了
- 12月・「八郷町誌」を発行
- 昭和46年
- 2月・第5代町長に関野信平氏就任
- 5月・赤瀬川サイクリング専用道路完成
- 昭和47年
- 2月・統合柿岡小学校発足
- 12月・ゴミ収集車による収集業務開始
- 昭和48年
- 4月・救急車を購入、救急業務に取り組み
- 8月・統合柿岡小学校新校舎完成
- 昭和49年
- 7月・国民宿舎「つくばね」オープン
- 10月・筑波ハイプライン開通
- 昭和50年
- 2月・第6代町長に岩本佳之氏就任
- 昭和51年
- 4月・新治地方環境衛生組合のじん芥処理場操業開始
- 昭和52年
- 8月・地籍調査事業開始
- 12月・新治地方広域事務組合消防本部八郷分署完成
- 昭和53年
- 4月・福祉バス「やさこ」運行開始
- 9月・総合運動公園の多目的広場と水泳プール完成
- 昭和54年
- 2月・第7代町長に岩本佳之氏就任
- 昭和56年
- 3月・武道館が総合運動公園に完成
- 5月・大規模農道が全線開通
- 昭和57年
- 11月・中央公民館完成
- 昭和58年
- 2月・第8代町長に中村謙一氏就任
- 昭和59年
- 4月・大増小学校が赤瀬小学校に統合
- 8月・農業者トレーニングセンターが完成
- 昭和60年
- 1月・町の木「椎」町の花「ユリ」を決定
- 5月・霞ヶ浦用水事業筑波1号トンネル貫通
- 6月・茨城県フラワーパーク開園



昭和41年4月柿岡商店街

現在の役場入り口から高友山を望む



昭和40年10月



平成16年11月

柿岡商店街



昭和34年七夕



平成16年11月商工産業祭

町道飯塚・山崎線（里付近）



平成5年5月



平成16年11月

町並みや
暮らしぶりが
少しづつ移り変わりました。

暮らしぶりや町並みが移り変わっても、遠く万葉の時代から変わらず私たちの暮らしを見守ってくれた筑波三山の秀麗な山並みや、四季折々に変化する美しさを披露してくれる自然。ふるさとの発展に努力された先人たちの歩んできた道のり。これからも忘れることなく、次の世代に引き継ぐために八郷町は50周年の節目の年を迎えます。



昭和35年1月15日
成人式 旧八郷公民館



昭和37年4月
敬老会 公民館林分館



昭和36年2月7日
消防春季点検 八郷分校



昭和47年3月27日
婦人学級・婦人会合同研究発表会
旧八郷公民館

- 昭和61年
3月・恋瀬小学校新校舎完成
- 8月・台風10号により大水害発生
- 昭和62年
2月・第9代町長に中村謙一氏就任
- 11月・八郷駅伝20年ぶりに復活
- 昭和63年
3月・中央浄水場が完成
- 4月・広域消防八郷分署が八郷消防署に昇格
- 11月・八郷町農協と小椋鷹勝が合併
- 平成3年
2月・第10代町長に桜井盾夫氏就任
- 平成4年
4月・茨城県フラワーパークにふれあいの森オープン
- 6月・梨の県銘産地指定を受ける
- 平成7年
1月・役場新庁舎で業務開始
- 町制施行40周年を迎える。
- 2月・第11代町長に桜井盾夫氏就任
- 3月・東成井及び東成井第2地区に農業集落排水処理施設完成
- 平成8年
3月・八郷町保健センター完成
- 防災行政用無線施設完成
- 8月・第12代町長に関野和夫氏就任
- 平成9年
10月・ターゲットバードゴルフコース開設
- 平成10年
5月・都市計画決定（道路・用途地域・公共下水道）
- 平成11年
4月・畷道川又バイパス完成
- 平成12年
4月・みなみ保育所開所し、0歳児保育開始
- 7月・八郷温泉「ゆりの郷」オープン
- 8月・第13代町長に関野和夫氏就任
- 平成14年
4月・町商工会館完成
- 10月・下水道処理施設水処理センター完成
- 平成15年
3月・給食センター完成
- 平成16年
4月・第14代町長に菊地武雄氏就任
- 4月・朝日小学校が小椋小学校に統合



強盗 模擬訓練



葦穂郵便局

11月18日、葦穂郵便局（土子国夫局長）で、金融機関に勤務する職員の防犯意識を高めることや、事件発生時の人命を最優先した適切な対応能力の向上と、事件を未然に防ぐことを目的に、石岡警察署、茨城東特定郵便局長業務推進連絡会、八郷郵便局などから約50人が参加して強盗模擬訓練が行われました。

訓練は、モデルガンを持った犯人役に扮した警察署員が、郵便局正面出入り口から侵入、筆記台前で記入しているお客様（婦人警察官）を背後から抱き込みモデルガンを突きつけ人質に捕り、窓口職員に「騒ぐな、殺すぞ、金を出せ」と要求。さらに、用意してきた紙袋を差し出し「金を入れる、早くしろ」と急がせてる。局長が「人質を放しなさい。金はやる、人質に危害を加えるな」など説得する。

時間をかけ金を紙袋に詰める。犯人役が、「もっと入れろ、早くしろ」と脅す。局長が「これしかない」と金を追加して紙袋に入れて犯人役に渡す。犯人役は、紙袋を掴み人質を解放し車で逃走。

この間、他の職員たちは、犯人役に気づかれないよう、非常通報ボタンを押ししたり、人相・風貌・特徴を観察、犯人役が外に出ると男性職員が追いかけて、逃走用の車にカラーボールを投げつけ目印を付けました。



逃走用の車にカラーボールを投げつける職員

林地区 安心パトロール が誕生



11月21日、林地区公民館で青少年を育てる会林支部（萩原洌支部長）による林地区「安心パトロール」の発会式が行われました。

「安心パトロール」とは、現在の子どもたちを取り巻く環境は、地域との関係が希薄となっており、そこで、安心して通学できる環境と地域との連携を図るため、林地区内住民の協力者のボランティアによる、ウォーキング中や、買い物の行き帰りなど協力者の都合の良い時間と範囲で、統一した帽子を着用しパトロールを行い、異常を認知したときは速やかに警察署や学校に連絡して、犯罪非行等の未然防止を行います。

発会式当日は、区長会やPTAからの推薦者、希望者併せて24人の協力者に支部長から委嘱状とパトロール中に入ったオレンジ色の帽子が一人ひとりに手渡されました。その後、警察署幹部による犯罪に遭わない注意などの講話があり、協力者たちは熱心に聞いていました。

これで林地区「安心パトロール」が、当支部の主催で、林小学校PTA・林地区区長会・林小学校が後援となりスタートしました。



協力者に委嘱状と帽子が手渡されました

町の民生委員・児童委員が変わりました



平成16年12月1日付けで、町の民生委員児童委員が変わりました。民生委員児童委員は地域で悩みごとや心配ごとを抱える方たちの相談や助言を行い、本人や家族が自立できるよう援助するなど、基本的人権を尊重しながら、誠意を持って地域の福祉向上に取り組んでいます。また主任児童委員は民生委員児童委員として委嘱されていますが、主に児童福祉関係機関との連絡・調整と、児童委員への支援・協力を携わります。任期は、3か年となっています。



民生委員マーク

幸せの芽ばえを表す四つ葉のクローバーを背景に、民生委員の「み」の文字と児童委員を表すふたばを組み合わせ、平和のシンボルの鳩をかたちどって、愛情と奉仕を表現しています。

柿岡地区

氏名	住所	電話	担当地域
土田 啓子	柿岡 3347-1	43-0221	寺田、旭町
小林 宥夫	柿岡 3333-1	44-0156	上宿、西町
鯉淵 榮子	柿岡 1759-3	43-1321	荒宿、新地
小柳 富美子	柿岡 1029-80	44-0154	フラワーヒル
菊地 ふみ	柿岡 3265-2	43-0223	仲町、新宿
上田 雅子	柿岡 1994	43-1472	北町、内宿
小林 勇	柿岡 2087-3	43-0339	下宿
松川 滝	柿岡 2168	43-0619	館、研究所
磯山 隆晴	柿岡 3962	43-1004	八重、長堀、高友
渡邊 貢	片野 699	44-0226	金指、片野

小幡地区

氏名	住所	電話	担当地域
広瀬 愛子	須釜 154	42-3340	須釜、石沢、原押越
木崎 廣美	上青柳 354	42-3408	上青柳、下青柳、加生野
中村 善吉	小幡 1083-1	42-3526	湯袋、一之沢、細内、香取
今橋 隆	小幡 1959	42-2789	十三塚、里、稲子
高野 伊一郎	細谷 431	42-3424	細谷、下宿、横町
飯田 茂信	小幡 915	42-3747	上宿、中宿、堀之内

葦穂地区

氏名	住所	電話	担当地域
野村 一郎	鯨岡 177-3	43-0825	猪内、鯨岡、小山田
足立 芳子	小屋 445	44-0906	小屋、上山
岸 光男	上曾 1996	44-0770	上曾、山居上寺
三輪 康史	上曾 891	44-0539	北之内、新田
穂積 茂	小倉 548	43-1478	小倉、瓜谷、北郷
生田目 隆	吉生 873	44-0322	小久保、辻、上根

恋瀬地区

氏名	住所	電話	担当地域
谷仲 たち江	太田 209	43-3322	太田
高野 百合子	小見 450	43-2605	小見
大岡 孝義	中戸 559	43-2541	中戸
友部 節子	大塚 439-1	43-2863	大塚
森田 下枝	大増 1493	43-2920	上宿、本町、古館、金ヶ沢
青木 泰子	大増 1866	43-2932	板敷、北浦、荒宿

瓦会地区

氏名	住所	電話	担当地域
真家 清	部原 596	43-2431	部原、下宿、両桁山寺
鈴木 静野	小埜 268	43-2338	小埜、村子、西畑、弓張
小河原せ津子	宇治会 88	43-1377	宇治会
大場 克己	佐久 258	43-1799	野田、佐久、下三郷
鈴木 貴美	瓦谷 2332-4	43-2239	上宿、石野

園部地区

氏名	住所	電話	担当地域
久保田 昌文	山崎 475	46-4185	柴間、宿山崎
河野 浩則	山崎 3735-2	46-5165	パセオ・パルケ
幡屋 明	山崎 967	46-3577	東山崎、南山崎、園西
本多 謙助	真家 2455-2	46-3854	真家宿、郷中、白幡、園中
菅谷 能治	宮ヶ崎 734	46-0926	宮ヶ崎、張間、竹ノ内、新谷、富士ハイランド
真家 弘	山崎 1213-2	46-4014	山根、真家、小堀、上郷
鶴井 好文	東成井 2029-4	46-3403	鶴沼、永沼、塚原、長原
奥村 登美子	東成井 1682-3	46-0096	向原、陣場
菱沼 正子	東成井 1867	46-0283	西久保、西原、上中下坪、東宝ランド

林地区

氏名	住所	電話	担当地域
市塚 義則	片岡 417	43-1591	嘉良寿理、片岡、里
島田 ふみ子	根小屋 308-1	43-0521	根小屋
小松崎 洋	上林 354-1	43-0808	浦須、前島、上林
富田 実	下林 404	43-1603	下林、飯塚、大坪
佐藤 芳夫	下林 2439-6	43-1491	戸の内、関根 FAX43-1728

小桜地区

氏名	住所	電話	担当地域
河村 美子	半田 1117	42-2131	半田
小松崎 静江	川又 1329	42-2179	川又
高橋 正	月岡 808	42-3202	月岡、青田
関 博	柴内 688	42-2393	弓弦、柴内、辻
酒井 定行	仏生寺 210	42-2315	菖蒲沢、小野越、仏生寺、中山

主任児童委員

氏名	住所	電話	担当地域
富田 恵子	小幡 3193	42-3881	八郷町全域
加藤 百合子	柿岡 976-16	43-6839	八郷町全域
佐藤 順子	下林 2077-10	43-6394	八郷町全域

●問い合わせ先 役場1階 福祉課 内線1141

第18回 八郷駅伝競走 大会結果

11月21日、第18回八郷駅伝競走大会が中央公民館を発着点として開催されました。前年の第17回大会は雨天のため中止となり、今年は2年ぶりの開催でした。今年は天候に恵まれ、各チームとも日頃の練習の成果を発揮し、それぞれの健脚を競い合いました。結果は次のとおりです。【敬称略】

●一般男子の部 (30.6 km)

優勝	美野里クラブB	1時間 50分 51秒
準優勝	美野里クラブA	1時間 51分 09秒
第3位	八郷ランナーズ	1時間 51分 17秒
第4位	園部ランナーズ	1時間 55分 16秒
第5位	出島走友会A	1時間 56分 15秒
第6位	鶴亀走友会鶴チーム	2時間 12分 41秒

●中学男子の部 (30.6 km)

優勝	園部中男子バスケット	2時間 00分 28秒
準優勝	園部中選抜	2時間 00分 31秒
第3位	柿岡中1年生	2時間 06分 33秒
第4位	柿岡中野球部A	2時間 07分 36秒
第5位	有明中男子テニス部	2時間 07分 53秒
第6位	園部中学校野球部	2時間 08分 31秒

●一般女子の部 (17.6 km)

優勝	美野里クラブ女子	1時間 11分 50秒	大会新
準優勝	鶴亀走友会女子チーム	1時間 33分 36秒	

●高校男子の部 (30.6 km)

優勝	八郷高校野球部	2時間 05分 47秒
----	---------	-------------

●中学女子の部 (17.6 km)

優勝	園部ワイルドズー	1時間 16分 59秒
準優勝	柿岡中学校バスケットA	1時間 19分 15秒
第3位	ヒットメーカー有明	1時間 20分 26秒
第4位	園部中テニス	1時間 20分 37秒
第5位	園部中バレー部	1時間 21分 39秒
第6位	園部中女子卓球部	1時間 25分 33秒

●区間新記録賞

一般男子		一般女子	
1区	金子慶子 12分 44秒	5区	平島由香 8分 56秒
2区	荘司節生 14分 30秒	6区	鈴木珠代 4分 50秒
4区	大山研二 13分 43秒	7区	山口光枝 8分 42秒
7区	芦沢智之 11分 05秒	8区	嶋田恵子 10分 38秒
2区	島田婦美子 9分 09秒		
4区	山下貴子 10分 59秒		



午前10時中央公民館前を女子の部がスタート

スポーツフェスティバル

11月14日、第12回スポーツフェスティバルが開催されました。当日は、雨天のためソフトボールとソフトテニスが中止となりましたが、体育館内では、各地区から70人が参加し、ペタンクと輪投げ大会の地区対抗戦を行いました。上位入賞者は、次のとおりです。【敬称略】

▽ペタンクの部

優勝 葦穂Aチーム

飯田政雄・岡野国雄・小松本敏子

2位 林Bチーム

佐藤実・三輪孝夫・岩淵瑞夫

3位 葦穂Cチーム

岡野猛・生田目隆・植木千代

4位 恋瀬Bチーム

藤岡さく・関とき・広瀬慶子

5位 瓦会Aチーム

大場当子・中島信子・白田ゆき子

▽輪投げの部

優勝 藤岡なつ子(恋瀬)

2位 海老原よし子(小桜)

3位 木村林吾(葦穂)

4位 三ツ井美枝子(小幡)

5位 大場当子(瓦会)

新農業者年金に加入しましょう

農業者年金の7つの利点 制度の仕組み

21世紀の日本は、超高齢・人口減少社会になると予測されています。引退後の長い老後を安心して暮らすためには若いうちからの備えが必要で、年金への加入は欠かせません。財政事情の悪化などから年金に対する不信感が広がっていますが、新しい農業者年金は少子・高齢化による加入者数の変化や財政事情に左右されない、いまの時代にぴったりの安全・安心な公的年金です。担い手への保険料の助成や税金控除など多くの利点があり、農業者の確保に資する政策年金として農政上も位置づけられています。

3 保険料の額は自由に決めます
毎月の保険料は2万円を基本に、最高6万7000円まで1000円単位で自由に決められますので、経済的な状況や老後設計に応じていつでも見直すことができます。余裕がないときは積み立てないで、余裕が出てきたときによけいに積み増しするということも可能です。

1 確定拠出型で長期に安定した制度です

将来の年金受給に必要な原資をあらかじめ自分で積み立て、運用実績により受給額が決まる確定拠出型年金です。加入者や受給者の数に影響されない安定した年金制度であり、運用利回りの状況などで保険料が引き上げられることはありません。

2 農業に従事する人だけが加入できます

国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する60歳

未満の人は誰でも加入できます。農地を持っていない農業者や、配偶者や後継者などの家族従事者も加入できます。脱退も自由です。脱退一時金は支給されませんが、加入期間にかかわらず、それまでに支払った保険料は将来、年金として受け取れます。

旧制度の加入者で特例脱退した人も、特例脱退をしないで平成14年1月1日の新制度スタート時点で継続加入しなかった人(旧制度の受給権者)も加入できます。

4 80歳までの保証が付いた終身年金です

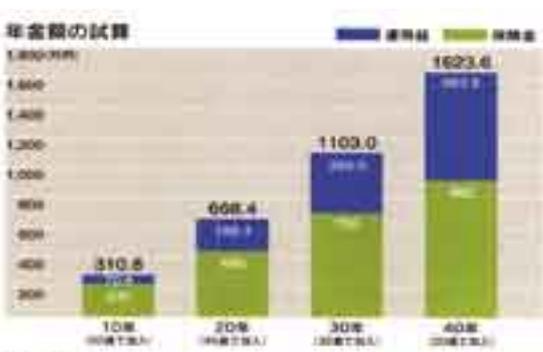
年金は亡くなるまで受け取れますが、仮に加入者や受給者が80歳になる前に亡くなった場合でも、死亡した翌月から80歳までに受け取るはずの年金(老齢年金)を予定利率で割り戻した額を、死亡一時金として遺族が受け取れます。

5 早く加入するほど有利です

加入期間が長いほど、複利効果などで運用益のアップが期待でき

ます。

※複利方式とは、一定期間ごとに利息を元金に繰り入れ、それを次の元金とする計算方法で、元金に付いた利息がまた元金に組み込まれて増えていきます。



試算上の仮定
保険料月額2万円、運用利回り65歳まで2%、65歳以降1・20%受取総額は農業者年金における65歳での平均余命が前提

●問い合わせ先
◇役場2階 農業委員会事務局 内線1251
◇八郷町農業協同組合 電話(43)1101



保険料支払いによる減税効果(国税・地方税)試算 単位:円

農業所得	農業所得が全額の増税額			農業所得が全額の減税額		
	特別徴収料(月額)			通常徴収料(月額)		
	10,000円 (1万円の増減)	14,000円 (6千円の増減)	16,000円 (4千円の増減)	20,000円	50,000円	67,000円
300万円	14,600	20,600	23,600	29,400	73,500	98,600
600万円	31,200	43,800	50,100	62,400	158,000	209,200
900万円	34,800	48,700	55,800	69,600	173,500	226,700

6 税制面でも大きな利点があります

保険料は全額(最高年額80万4000円)、所得税の社会保険料控除の対象になります(個人年金の場合、控除額の上限は5万円です)所得額が増えるほど大きな節税効果があるわけで、所得額によっては政策支援より大きな利点になる場合もあります。

また、預貯金では利子の20%が課税されますが、農業者年金の運用益は非課税です。さらに、受け取る年金についても、公的年金等控除の対象となります。

保険料の助成対象者と助成額			
区分	必要な要件	35歳未満	35歳以上
1	認定農業者で青色申告者	10,000円 (5割)	6,000円 (3割)
2	認定就農者で青色申告者	10,000円 (5割)	6,000円 (3割)
3	区分1または2の者と家族経営協定を締結し、経営に参加している配偶者または後継者	10,000円 (5割)	6,000円 (3割)
4	認定農業者または青色申告者のいずれか一方を満たす者で、3年以内に両方を満たすことを約束した者	6,000円 (3割)	4,000円 (2割)
5	35歳まで(25歳未満の場合は10年以内)に区分1の者となることを約束した後継者	6,000円	—

※保険料の助成は、35歳未満であれば要件を満たしているすべての期間、35歳以上では10年間の期間として適用し最大20年間受けられます。
 ※旧年度加入者(昭和22年1月2日以前生まれで、20年要件を満たす誕生日のある者)は、上記の所得要件も満たさなくても、申し出をした月から平成16年12月までの間、助成額が受けられます(35歳未満6,000円、35歳以上4,000円)。

7 意欲のある担い手は保険料助成が受けられます

経費を除いた農業所得が900万円以下で、60歳までに20年以上加入することが見込まれかつ左の表の区分1~5のいずれかの条件を満たせば、基本保険料(2万円)のうち国から最高半額の助成(政策支援)があります。

自己負担部分の農業者老齢年金は受給できます。



国民年金以外では、唯一国からの保険料助成がある政策年金で、35歳未満の若い人ほど有利です。政策支援を受けている間は保険料は2万円に据え置かれ、増やすことはできません。

助成部分は「特別付加年金」と呼ばれ、原則65歳以降の年金受給時までには後継者や第三者に経営を継承する必要がありますが、区分3の配偶者は家族経営協定を廃止すれば経営を継承したことになるため、受給しやすくなっています。

経営を継承できない場合でも、自己負担部分の農業者老齢年金は受給できます。

新農業者年金には、政策支援を受けない年金(農業者老齢年金)と政策支援を受けた年金(特別付加年金)の2種類があります。

農業者老齢年金は、自分で支払った保険料に基づく年金であり、特別付加年金は保険料の助成を受けた部分に基づく年金です。いずれも65歳からの受給が原則ですが、60歳からの繰り上げ受給ができます。特別付加年金は、経営継承の都合などで65歳を過ぎて受給開始することも可能です(その分、年金額は高くなります)。

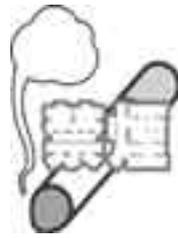
けんこう通信

●八郷町保健センター 電話 43 - 6655

メールでの相談も受付けています。
hoken@town.yasato.ibaraki.jp

禁煙個別教育参加者募集

「禁煙にトライしてみよう」健康増進法施行により各自治体等で禁煙・分煙の積極的な取り組みが行われています。八郷町でも禁煙個別教育を実施します。「禁煙をしたいが一人で続くかどうか不安」「禁煙を試したが続かなかつた。再度禁煙したい」など思っている方ご連絡ください。



- **期間** 開始日から3ヶ月間
- **内容** 面接・禁煙支援レターの送付・尿中ニコチンの測定・呼気中CO濃度の測定
- **対象者** 禁煙意欲のある喫煙者
- **募集人数** 10名
- **場所・申込み** 八郷町保健センター

乳幼児のいる保護者の方へ

BCGの接種年齢が変わります。結核予防法の一部を改正する法律が平成17年4月1日に施行されます。乳幼児のツベルクリン反応検査が廃止となり、BCG接種時期が生後直後から6ヶ月未満となります。



そこで、生後3ヶ月から4歳未満のBCG未接種児を対象に平成17年2月、3月にツベルクリン反応検査とBCG接種を行います。対象者には個人通知を行いますので、必ず受けてください。
(17年4月からは生後6ヶ月以上の子供は集団接種の対象になりますのでご注意ください。)

インフルエンザにご用心!

インフルエンザの予防接種はお済みですか。インフルエンザは普通の風邪とは違い、全身症状を伴います。高齢者では肺炎、幼児ではインフルエンザ脳炎、脳症といった命にかかわる合併症を引き起こすことがあります。また昨年はSARSが海外で大流行し、インフルエンザと初期症状が類似していることが指摘されています。そこで病気について違いや対策を正しく理解し予防に努めましょう。

インフルエンザの予防には、まず予防接種を受ける事が第一です。65歳以上の方には既にお手元に受診券を配布してありますので早め受ける事をおすすめします。

風邪・インフルエンザ・SARSの違い

	風邪	インフルエンザ	SARS
発病	徐々に	急激	1～2日後発重 熱症化
初期症状	くしゃみ・咽頭痛 鼻水・乾燥感	発熱・寒気・頭痛	発熱・せき・頭痛
主な症状	鼻水・鼻づまり・のどの痛み	38℃以上の高熱・筋肉痛や関節痛などの全身症状・せき	38℃以上の高熱・せき・呼吸困難
悪寒	ないまたは少しある	ある	ある
発熱	37～38℃	38℃以上	38℃以上
特に注意したい人	すべての人	子ども・高齢者	成人・高齢者
潜伏期	2～5日	1～3日	2～10日
感染経路	接触感染・飛沫感染	飛沫感染・空気感染	飛沫感染・接触感染が主
予防接種	ない	ある	ない
治療法	安静にするなどの対症療法	抗インフルエンザ薬	確立されていない

インフルエンザを寄せ付けない生活のポイント

- 十分な栄養と休養をとる。
- 室内が乾燥しないように気をつける。
- できるだけ人ごみを避ける。
- 帰宅後はうがい・手洗いを忘れずに。



最近マスコミなどで「ひきこもり」や「ニート」という言葉が耳にします。先日研修会で「ひきこもる若者」について話を聞きました。ひきこもりは30年位前から徐々に増加し、推定で「ひきこもり人口」は50万から100万人といわれます。多く

は不登校から長期化しているとのこと。何らかの「挫折体験」がきっかけとなった方だけでなく、きっかけがなく何となく引きこもっていた場合もあるようです。また病気が隠れている場合もあるといえます。今後は行政等での相談の場も増えてくると思います。ご家庭だけで悩まず、そういった機会に思い切って相談してみたいかがでしょう。

保健師 渡辺

図書室からのご案内

八郷町中央公民館 電話 43 - 6262

- 本の貸し出しは1人当たり1回5冊までです。
- 貸し出し期間は2週間です。土・日もご利用できます。

○児童図書

いっぴきおおかみのそろり 福田 岩緒
おとうさんぼくゆめみたんだ

大西 ひろみ

やっぱり山ぞくになったねこたち

榎 ひろし

ありがとうのき 矢崎 節夫

モンスターのなみだ おぼ まこと

ようちえんにいきたい 山本まつ子

大どろぼうくまさん ふりや かよこ

まいごのねこはどこだワン?

手島 悠介

おばけのびんづめ 北川 幸比古

もしかしておおかみ!? 木村 裕一

ホットケーキはすきだけど……

宇野 克彦

ふしぎなふるしきづつみ 前川 康男

ゼンベ先生とひみつのともだち

堀内 純子

うれしいウルくん 筒井 敬介

あめふりこねことうんどうかい

岡 信子

くつくつさいた花さいた 奥田 継夫

ひとつつきり 武鹿 悦子

赤だったらいいのにな 等門 じん

うちゅうからきたタマゴ

たかし よいち

このねこかってもいい? 大石 真

※図書室の未返却本が300冊以上あります。お心あたりのある方は、返却していただきますようお願いいたします。

八郷の歴史 (45)

瓦師たちの太田焼



小埜集落鹿島神社内 境内社

吾国山の裾太田集落に、江戸期から住んでいた「瓦師」藤岡氏一族が、瓦を使って氏神社などを焼いていた。後世この焼物を「太田焼」と呼んでいる。

藤岡一族は、自分たちの集団を「瓦師」と称し大きな集団をつくっていた。記録によると天和三年（一六八三）の「太田村差出帳」に瓦師五人の名が載っている。また、享保二十年（一七三五）には一族の「祖霊廟」を建立して、ますます瓦師一族の結束を固め、以来今日まで五十余名で祭りを続けている。江戸期に造られた氏神社には、瓦師の銘が刻まれている。源右衛門・源左衛門・安衛門・武右衛門・惣兵衛・吉三郎・吉兵衛・瀧右衛門・貞右衛門など多くの銘がある。さらに、年

代を越えて同じ銘が刻まれていることから名前は世襲されて受け継がれていたのではないだろうか。

本来瓦師とは、屋根瓦を製造する職人集団で、古くは奈良時代から存在していた。八郷町でも常陸国府（現石岡市）の国分寺・国分尼寺などの屋根瓦を焼いた窯跡が部原に数十基残っていて、古くから瓦師がいたことがわかる。

しかし、氏神社などを造った藤岡一族の瓦師は独特の集団で、屋根瓦を造る瓦師とは異なった集団で、屋根瓦を造った記録が残っていない。

今回の八郷町史編さん事業のひとつとして「太田焼」の史料集を作るために調査した結果では、藤岡氏一族は氏神社や神社の擬宝珠・灯籠など、神事に関係するもの以外は製造していなかった。調査

の結果発見された氏神社は、八郷町内で二百基ほどがあった。その大部分は個人の氏神社で、一部に旧村社などの境内社として祀られている八幡社・愛宕社・天神社などが見られる。

こうした瓦で造った氏神社は、八郷町以外では、友部町赤戸と福島県三春町でも造られていたが、それ以外の地域では造られていなかった。このことは、瓦師の名を名乗りながら、屋根瓦は造らずもっぱら神事に関係する社などを造る特殊な職能集団であったといえる。

民俗史料としての「太田焼」は他の市町村には特殊な場所（石岡市半ノ木・石川・友部町赤戸）に数点あるだけで、あとは町内では散見できなかった。

町史編さん専門委員 民俗 関 肇

子どもの力が発揮できる地域を

家庭教育と青少年問題を考える講演会（八郷町教育委員会主催）が、11月7日に中央公民館で開かれました。



講師の茨城大学助教授・長谷川幸介先生は、「最近の大人は、子どもを比べる。だから、子どもはなぜここにいるのか分からなくなる。子どもはかけがえのないもの、比べられないものです。子どもには周りを、地域を明るくする力があります。子どもの力が発揮できる地域社会をつくりましょう」と会場に語りかけました。

柴内の羽生さん満 100 歳に

柴内の羽生きくさんが、このほど満 100 歳の誕生日を迎え、特別養護老人ホームやさとお祝いがありました。



羽生さんは在宅で生活し、デイサービスを受けるため、週 1 回、同老人ホームに通所されています。町内でデイサービスを受けている方で、100 歳を超えるのは羽生さんが初めて。これからも健康に気をつけて、いつまでもお元気にお過ごしください。



八郷消防署山崎出張所 が運用を開始しました

かねて建設中だった八郷消防署山崎出張所（山崎 906 番地の 35）で 12 月 1 日に開所式が行われ、運用を開始しました。

同所には高規格救急車 1 台が配備され、緊急時に救急救命士が高度な処置を車内で行えます。これまで、町東部地域は八郷消防署からの救急車到着に時間を要していましたが、同所の開所により、消防救急体制のさらなる充実強化が期待されます。



家庭科で保育を体験

このほど、町立南中学校（飯田健二校長）の 3 年生が家庭科の授業の一環で、みなみ保育所で幼児保育を体験しました。子どもとのかかわりを通じて幼児期を振り返り、多くの人に支えられて成長してきた自分に気付くことがねらい。近年、問題となっている虐待は、子どもとの関わりを持たずに大人になることが要因のひとつとも言われています。ある男子生徒は、この保育体験を通し「大人になって子どもができたらいっぱい遊んであげようと思った」と話していました。



- ありがとうございます**
- 去る 10 月 24 日に開催された第 15 回ふれあいまつりに模擬店を出店した次の団体等から、社会福祉協議会へ寄付がありました。
- 八郷町母子寡婦福祉会 1 万円
 - 明るい社会づくり筑浦協議会代表 鈴木米造 1 万円
 - 八郷町ふるさと体験協議会 1 万 5 000 円
 - 八郷町養菊会 3 900 円
 - エイトポイント 8 888 円
 - 八郷郵便局 2 万 5 860 円
 - 八郷盆栽会 3 600 円
 - 八郷町食生活改善推進員連絡協議会 4 万 4 32 円
 - 八郷町庭園樹生産組合 1 万円
 - 茨城猟友会八郷支部 2 万円
 - 八郷町くらしの会 2 000 円
 - 八郷町観光協会 1 万円
- いただいた寄付金は、高齢者や障害者の方への貸し出し用車イスの購入等に役立てられます。

消防ポンプ自動車を伝達

消防ポンプ自動車 2 台の伝達式が 11 月 6 日に役場庁舎前広場で行われ、それぞれ第 2 分団第 1 部（小幡・稲子）と第 5 分団第 1 部（瓦会・瓦谷下宿）に配置されました。

「放水始め」消防訓練実施

林地区あざみ区では11月7日、住民総出の消防訓練を行いました。

当日は、地元消防団（第7分団）の指導のもと、昼間、家にいる女性たちを中心に、同区に設置されている3か所の屋外消火栓で同時に放水訓練を実施。一人ひとりが実際にホースの延長、伝令、放水を繰り返し行い、区住民の防火意識の向上を図りました。

地域住民が一体となった防災活動は、いざというとき、大きな消防力を発揮します。



メロスが体育館を走りぬける

「いばらき教育の日」事業の一環で、11月4日に八郷高等学校体育館で東京演劇アンサンブル公演「走れメロス」（太宰治原作/広渡常敏脚本・演出）の公開鑑賞会が行われました。

舞台は客席と同じ高さのフロアに設けられ、客席の通路をメロスが走りぬけます。目の前を走り踊る俳優たちの荒い息、流れる汗を感じ、観客は緊迫感あふれる劇に引き込まれていきます。生徒たちは「すごく迫力があつた。人を信じることの大切さを改めて感じた」と感想を話していました。



濱野さん県発明工夫展で2年連続特賞

第48回県発明工夫展（県などが主催）で、町立林小学校2年生の濱野拓実さん（下林）の作品「目の不自由な方でも分量の分かるコップ」が特賞に輝きました。

作品は、プラスチックコップの分量50ml、100ml、150ml、200mlの位置に、指の腹でふさがり程度の穴が1つずつ開けてあります。穴は、左手で持ったときに自然に指先が当たる位置に調節して開けてあります。穴に指先を当てがい、水を入れます。指先が水を感じたところで水を止めれば、水の量が分かるというもの。目の不自由な方でも50ml単位に水量が分かり、うがい薬を水で薄めるときなどに大変便利です。濱野さんは「妹がメガネをかけているので、目の不自由な方が使える便利なものがあるといいなと思って」、このアイデアを思いついたそうです。



濱野さんは、昨年も作品「からまない洗濯ばさみ」で同展特賞を受賞。2年連続入賞という快挙に、濱野さんははにかんだ様子で「うれしい」と話していました。

第7回八郷町議会議長杯 TBG大会結果

期日 11月27日（土）

会場 八郷町運動公園TBG場

男子の部▽優勝 松浦秀雄（真家）

▽準優勝 双里正之（山崎）▽三位

木村文治（山崎）▽四位 谷島春男（瓦

谷）▽五位 曾根一郎（大塚）

女子の部▽優勝 高橋ちが子（山崎）

▽準優勝 森田滋子（大増）▽三位

久保田英子（瓦谷）【敬称略】

町中央浄水場で地鎮祭

11月6日に八郷町水道事業配水池建設工事（第1次拡張工事）に伴う地鎮祭が行われました。

現在の中央浄水場には2千トンの配水池がありますが、近年、夏期の水道使用量が増大し、配水池の水位低下がしばしば見られます。今回の工事は、水道水の安定供給を目指し、中央浄水場わきに2千トンのステンレス配水池を築造するもので、来年3月に完成予定です。

広報係からのお知らせ

「みんなの広場」習字コーナー、やさし文芸、わたしも一言、イラストへの投稿をお待ちしています。



みんなの広場

わたしの手料理



豚スペアリブの
マーマレード煮



食生活改善推進員（ヘルスメイト）
三ツ井 美枝子（小幡）

【材料4人分】

- 豚スペアリブ 600g ○オレンジマーマレード 150g 前後 ○しょうゆ 50ミリリットル
- 赤ワイン 60ミリリットル ○八角 2個

【作り方】

- ①厚手の鍋に、豚スペアリブを並べ、オレンジマーマレード、しょうゆ、赤ワインの順に加え、八角も入れる。
- ②ふたをして、弱火で約40〜50分煮る。（途中、一回肉を反しながら煮汁をからませる。）
- ③煮汁が、底に少し残っている状態で火を止める。

イラスト



P.N スマイル



P.N 淡雪飛花



P.N チップ♡



P.N ます♡



P.N キョンキョン



P.N Marie ☆大好き

わが家の

アイドル

真家

士師 健太郎 ちゃん

平成14年2月13日生まれ
父 健弘さん 母 美加子さん



♡ 家族からの一言

ちよつと泣き虫だけど、元気な男の子です。今年4月に妹の夕佳が生まれ、お兄ちゃんとしても頑張っています。最近、ママも出来なかつたパズルを一人で作ってしまうなど日々の成長にびっくりさせられています。お友達といっしょに遊んで、朗らかな子に育ってください。

広報クイズ201

全問正解者のなかから抽選
で素敵な賞品が当たるよ

3つの答えの中から正解を選びハガキに書いて
送ってください。

① 強盗模擬訓練が行われた場所はどこでしたか？

- A-石岡警察署 B-八郷郵便局
- C-葦穂郵便局

② 12月3日から5日にかけて中央公民館を会場に開催された公民館まつりは今年で何回目？

- A-20回 B-22回 C-24回

③ 11月4日に八郷高等学校で上演された演劇の題名は何ですか？

- A-ロミオとジュリエット B-走れメロス
- C-ライオンキング

【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ201と書き、答えの記号(例①-A)、住所、氏名、年齢、世帯主名と「私もひとこと」へのご意見や広報の感想などを書いて送ってください。イラストなども大歓迎。

☆締切日 平成17年1月15日(当日消印有効)

☆応募先 〒315-0195 八郷町柿岡5680-1
八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙2月号

【広報クイズ199の当選者の発表】

正解は①-A、②-B、③-Cでした。応募総数56通、正解56通の中から次の10人が当選しました。

榎戸よしみ(川又) 榎村はま(半田) 川又美代子(下林) 木村美沙紀(柴内) 小松崎理沙(柿岡) 坂本きみ子(太田) 中山紘夫(山崎) 萩原志づ(月岡) 藤崎輝彦(真家) 吉田由香理(柿岡) 【敬称略】

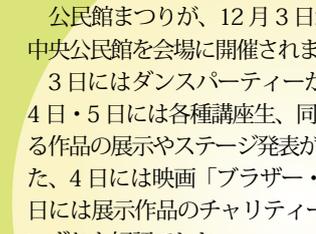
心から感謝しています。(S)



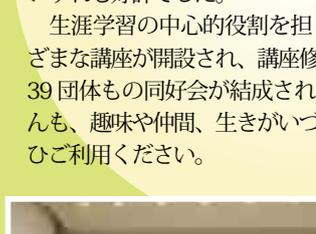
ダンスパーティー



ダンベル体操同好会



木目込人形同好会



八郷ゆりの会



手編み同好会



キッズジャズダンス



やさし等の音会



太極拳同好会



木目込人形同好会



まゆクラフト講座



手編み同好会



陶芸同好会

第22回 公民館まつりが 開催されました

公民館まつりが、12月3日から5日にかけて中央公民館を会場に開催されました。

3日にはダンスパーティーが華やかに催され、4日・5日には各種講座生、同好会の皆さんによる作品の展示やステージ発表が行われました。また、4日には映画「ブラザー・ベア」の上映、5日には展示作品のチャリティーバザーが行われ、いずれも好評でした。

生涯学習の中心的役割を担う公民館ではさまざまな講座が開設され、講座修了生などによって39団体もの同好会が結成されています。みなさんも、趣味や仲間、生きがいづくりに公民館をぜひご利用ください。

編集室

平成16年のカレンダーも残すところあと一枚、何かと気ぜわしい時期になりました。この1年を振り返ると、例年になくいろいろな出来事が数多くあった年でした。特に気象では、夏の猛暑、台風や地震災害の発生、12月に入ってから夏日を観測するなど人間の力では、どうしようもない自然の力を見せつけられたような気がします。間もなく八郷町は、50年の節目の年を迎えます。(W)

先月、子どもがリンパ節炎で約1週間入院。ある朝「頸が痛い」と言うので、寝違いだろうと思いつき放置。日に日に痛みが増してくるようなのでおかしいと思い、小児科を受診したのは3日後でした。幸い、点滴で回復し、切開はまぬがれました。入院中、夜は自分が付き添い、昼間は義母が付き添ってくれました。家族の協力があるから仕事を続けられるのだと、心から感謝しています。(S)